

自治基本条例策定に係る職員プロジェクトチーム（第15回）議事録

日時：5月20日（金）午後3時～5時

場所：役場第3会議室

出席者 高森委員長、小原副委員長、里委員、松田委員

欠席者 小乾委員、清水委員、来海委員

事務局 前田課長、高田課長補佐

○開会

◇あいさつ

- ・本日は、行政の役割と責務から項目ごとに検討いただきたい。

○協議

◇自治基本条例の内容の検討

（事務局）

- ・前回＜住民の権利と役割＞について検討いただいた内容の確認。
- ・現在の作業を、策定委員会は6/10までに3グループに分かれ、プロジェクトと同様な協議をしている。箇条書きで出た意見を調整して、6月後半から7月初旬ごろ、箇条書きのままパブリックコメントにかけ村民より意見を貰う。平行して条文化するように協議し、8月ぐらいに再度パブリックコメントか村民へPRし、9月議会に上程する予定としている。
- ・条文化という部分では、プロジェクトで行う。
- ・北栄町の策定委員長に色々話を聞いた。まず、策定委員一人ひとりが何を課題として考えているか。その課題を解決するにはどうするかという観点から条例を策定した。そういう部分を常に策定委員が自問自答しながら原点に帰り、持続して行ったということだった。
- ・村民の思いをプロジェクトは、専門的に情報を返していくということ。
- ・議会の視察について報告。（甲良町まちづくり条例…部落差別の歴史あり。用水をきれいにする施策あり。最高規範ではない。まちづくりを行ってきた歴史があり、そのことを条例にルール化したということなど・・・）

＜行政の役割と責務＞

村長の役割と責務

- ・策定委員およびプロジェクトの意見では、村長の方向性が見えないとかリーダーシップの発揮がないというような意見がある。
- ・文章にすると名張や米原のようなものになるかも。
- ・我孫子の12条に「適切にリーダーシップを発揮する」とあり、策定委員会でも意見が出たが、リーダーシップがワンマンになってはいけないので、将来ビジョンを持ったリーダーシップが必要ということだった。また、「市

長は、市民からの意見を生かし・・・」という部分で、村民からの意見を生かし、行政能力を高めていかないといけないという意見があった。

- ・「基本方針を市民および事業者等に分かりやすく説明する」ということがあっても良いのでは。名張9条2項、米原22条2項を参照。マニフェストの意思表示とも言えるのではないか。
- ・どことも「市民の信託に答えて、条例を遵守し、誠実かつ公正に事務にあたる」ということがうたわれている。
- ・「村民の付託に答えて、不正はしない・・・」というようなことは、載せておく必要がある。例えば、公正かつ誠実な運営とか厳粛な信託に答えとか、何か入れておかないといけないと思う。
- ・いずれも似た表現ではある。
- ・生野9条を基本に、2項にビジョン、リーダーシップを入れたらどうか。
- ・「住民の声に十分耳を傾けながら、ビジョンを示し適切なリーダーシップを発揮する」など。
- ・策定委員会では、村長は自分の行政能力を高めることが必要ということを言われていたので、生野9条に2項という形で、ビジョン、リーダーシップ、行政能力を含めて。生野、米原、名張参照。(村長は、村民の信託に答えて、この条例を遵守し、誠実かつ公正に職務に邁進しなければならない。村長は、自らも行政能力を高めながら、村民の声に十分耳を傾けた上で将来ビジョンを示し、適切なリーダーシップを発揮するとともに、村政の基本方針を村民等に分かりやすく説明しなければならない。)

村長のローカル・マニフェスト

- ・我孫子はマニフェストということが出ている。
- ・北栄は、カタカナはやめて「政権公約」ということで進め、立候補予定者も含んでいる。立候補予定者には行政は協力することとなっている。
- ・実際の文言は、公約を作成するよう努めるとなっているので、少しゆるくしてある。
- ・マニフェストをどう扱えるか、選挙管理委員会でも調べておく必要があると思う。
- ・条文は、我孫子13条および北栄を参照。(村長選挙の立候補予定者は、村民が政策を選択できるよう政策の理念と目標を明確にして、達成したかどうか検証可能な具体的な公約(以下「ローカル・マニフェスト」という。)を作成するよう努める。村は、立候補予定者がローカル・マニフェストを作成できるよう、その求めに応じて必要な協力をする。村長は、村民の信託を受けたローカル・マニフェストを村政に反映させるよう努める。)
- ・カタカナかどうかは今後検討する。

職員の役割と責務

- ・プロジェクトの意見に「サポート的な役割となる」とあるが、これがコーディネーターになるのか。

- ・行政の活動は主体的にするが、村民が行う活動ではサポートするという意味だと思う。大きく言えばコーディネートとも言えなくないが。
- ・策定委員では、名張、生野を参照検討された。
- ・職員に自覚を持たせるという意味では、十分な内容を載せる必要があると思う。
- ・生野13条の前半と後半の間に、必要な能力を高めていくというような言葉を付け加えたらどうか。
- ・職務を如何に遂行するかということと自己啓発をどうするかということと名張の10条が良いのではないか。例えば、これに生野13条の地域の一員として・・・というような言葉を付け加えたらどうか。
- ・策定委員会も同様な意見であり、名張の全体の奉仕者や生野にさらにコーディネートと村民の幸せを願いたいという言葉盛り込んでいる。
- ・我孫子は、市民生活の向上と市民サービスの充実をめざして職務を行うとあり、全体の奉仕者に代わる表現だと思う。そこに村民の幸せを願いたい言葉を盛り込んだら良いと思う。
- ・コーディネートという意味が、何と何をコーディネートするかなど具体的な表現がされていない。例えば、協働のむらづくりにおいてコーディネート役を果たす、住民活動を支援するコーディネート役をするなど。
- ・プロジェクトでは、職員にはコーディネートは入れない。
- ・我孫子の18条、名張の10条を参照するということが良いか。
- ・名張の10条と生野13条を加えるということが良いと思う。
- ・地域のかかわりの中で、コーディネーターとしての役割を果たすよう努めるということもあったほうが。
- ・それでは、我孫子の18条と名張と生野13条の後半にコーディネートを盛り込み3項構成で。職員は、村民の幸せを願ひ村民生活の向上と村民サービスの充実を目指して、公正、誠実かつ効率的に職務を遂行するよう努める。職員は、職務に必要な知識、技能等の向上に努める。職員は、地域のかかわりの中でコーディネーターとしての役割を果たすとともに、自らも地域の一員であることを認識して村民との信頼関係づくりに努める。

行政の役割と責務

- ・策定委員会グループでも内容的に難しいという意見だった。
- ・地方自治法から、公平・公正、誠実、迅速かつ効率的に職務を執行する。最少の経費で最大の効果を挙げる。村民の福祉を増進する。村民の意見を積極的に把握し、村政に反映する・・・などを参考に。
- ・行政運営の中で言えるのでは。
- ・章立てを行ったときに、行政運営に入るかもしれない。
- ・とりあえず、委員長の言われたようなことで。村は、村民の福祉の増進を図るため、公平・公正、誠実、迅速かつ効率的に職務を執行するとともに、次に掲げる責務を有する。最少の経費で最大の効果を上げるよう努める。

村政に関する村民の意見を積極的に把握し、適切に村政に反映するよう努める。）

職員の育成

- ・ 職員の育成は、名張 18 条を参考に。（村は、職員と組織能力が最大限に発揮できるよう、有能な職員の任用、効果的な人材育成、適正な人員配置に努める。）

◇その他

（事務局）

- ・ 次回は、行政運営や情報共有などをプロジェクト委員ごとに考えてきていただくようお願いする。
- ・ 5/30（金）の夜にコミュニティ活動と自治基本条例について研修を行なう予定で、策定委員や自治会、コミュニティ組織などに声かけをしている。ぜひ、皆さんもご参加いただきたい。
- ・ 次回は、6/2の週で後日調整させていただく。

○閉会